

バリアフリーコラボレーションは、障害の壁をはずして、みんなで音楽を楽しめる空間をつくりだします。

「聴覚・知的・視覚・肢体不自由のある方々にも気軽に参加してほしい。」この企画が、共生社会（障害のある人も障害のない人も共に暮らす社会）の実現のため、お互いの存在を知り、認めあえる環境となることを目的に活動しています。ここに集ったすべての人で、温かさを感じるステージをつくりましょう。

## バリアフリーコラボレーション 2020 出演者の紹介

### 新倉壮朗 (TAKEO NIIKURA)



1986年生まれ。ダウン症。幼少より音に豊かな反応を示し、特にリズム感が抜群で、身体や楽器での表現は目を見張るものがあった。11才の時、アフリカセネガルの太鼓「サバール」と出会い、アフリカ音楽にのめり込む。2002年より「新倉壮朗の世界」と題して定期的にコンサートを開き、ピアノ、マリンバ、鍵盤ハーモニカ、バラフォン、サバール、ジャンベ、ドラム etc.で思いのだけを表現し、パワフルなステージを繰り広げている。2011年、セネガルでの様子を中心に、タケオと人々との音楽を介したコミュニケーションを描いたドキュメンタリー映画「タケオ」が完成し、日本と世界で上映され、好評を博す。

ドキュメンタリー映画「タケオ」  
<http://www.takeo-cinema.jp/>

### 浜松マライカ



2011年ドキュメンタリー映画「タケオ」が完成し、浜松での上映会＆ライブ開催時に、佐原右一リーダーを中心に結成する。



### ブルージャム

ドラム：小川和也、キーボード＆フルート：勝良平、ベース松下晋開



和洋楽器混成バンド「ネオジャパンスク」の洋楽器として全米で2枚のCDをリリースし、NYにて2万人を超えるお客様を魅了。

今年デトロイト美術館にて2日間のソロコンサートを実施。

10月20日ラグビーWC横浜ファンゾーンで日本対南アフリカ戦直前に演奏し盛り上げた。ブルージャムとして演奏と歌そして3人のコーラスでライブ活動中。

### 感じる風船



ふわふわと風船を抱きしめながら、音楽のリズムを体全体で感じられたら・・そんな想いをかなえるために“感じる風船”を作りました。風船に組み込まれたスピーカーの振動と、風船全体

を優しく彩るフルカラーLEDによる光の表現で、打楽器の多彩なリズムや弦楽器の繊細な響きなどを感じ取ってみてください。

### 和太鼓クラブ どんどう鼓



和太鼓クラブどんどう鼓は、常滑市手をつなぐ親の会の子供を中心にして月1回の練習をしています。今年川田先生にオリジナル曲「どんどこ」を作曲して頂きました。

練習曲は毎年親の会のクリスマス会、桜ラインIN311で演奏しています。また昨年はイオンモール常滑で演奏、今年は常滑市にある会社の新年会で演奏しました。

### きむやん



平成元年、手話ロックバンドBRIGHT EYES結成、全国各地でライブ活動中。「24時間テレビ、アンビリバボーなどテレビ番組出演。映画化され講談社より出版。

2004年きむやんとしてギター1本でメロディ、ベース、伴奏を同時に弾く難易度の高い独奏技術ソロギター習得。バンドコンテスト最優秀ギタリスト賞受賞。

### 賀央里



こんにちは。手話・ジェスチャー・表情を融合した表現をする手話シンガーソングライターの賀央里と申します。

昨年の5月に令和に変わり、kaoriが賀央里に改名致しました。

2019年6月末に中日新聞の愛知版に掲載された。現在も路上ライブ中心に出逢いを通じて、あらゆるイベントや慰问でも活動中。想いを乗せて歌いますので、聴いて見て楽しんでくれたら嬉しいです。